



令和2年度の学校評価結果

11月にお願ひしました学校評価（保護者アンケート）の結果がまとめ、別紙文書で、その結果と改善方策をお知らせしました。今年度の学校評価では、小中連携・一貫教育の視点から、小・中学校で関連を図り、成長を見取れるように評価項目の見直しや追加を行いました（下の図をご覧ください）。

評価項目の設定に当たっては、小学校の教育目標『進んで学ぶ子（A） 心豊かな子（B） 意思の強い子（B） 明るく元気な子（C）』、中学校の教育目標『創造する力（A） 豊かな心（B） たくましい体（C）』のA、B、Cそれぞれについて、①生きて働く知識・技能の習得、②未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成、③学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性の涵養の3つの観点の育成状況を見取る評価項目となるように検討しました。

教員についてはA①「児童の自主自律の心を育む教育実践に努めたか。」A②「児童の表現力を高める工夫をしたか。」、C②「児童が問題や課題に失敗を恐れず挑戦するよう活動を工夫したか。」、C③「生徒が地域を見つめる活動や地域に発信する活動の推進に努めたか。」というように、教員の指導がどうであったか、自己評価を行いました。

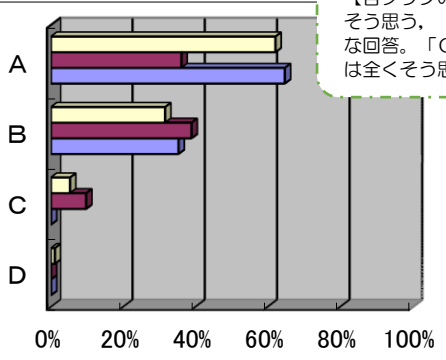
結果は右のようになりましたので、お知らせいたします。

【
学
校
教
育
目
標
と
資
質
・
能
力
の
関
連
】

	小学生	中学生	保護者
A①	低・高：得意になったり、できるようになったこと（学習内容）はありますか	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思えますか	お子さんには、自主自律の心が育ってきていると思えますか
A②	低：自分の考えを発表することができましたか 高：自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように工夫して発表していたと思えますか	自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように工夫して発表していたと思えますか	お子さんの表現力（話したり書いたりする力）は、高まってきていると思えますか
A③	低：調べたことや友達の考えと比べて自分の考えが深まりましたか 高：調べたことや友達の考えと比べて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思えますか	調べたことや友達の考えと比べて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思えますか	お子さんの様子から、考えの深まりや広がりが感じられますか
B①	低・高：誰かの役に立つ人になりたいと思えますか。	人の役に立つ人間になりたいと思えますか	お子さんには、まわりを思いやる心が育ってきていると思えますか
B②	低・高：夢や目標に向かって努力しましたか。	将来の夢や目標を持っていますか	お子さんの将来の夢や目標について、ご家庭で話すことはありますか
B③	低・高：自分には、よいところがあると思えますか	自分には、よいところがあると思えますか	お子さんのよいところについて、ご家庭で話すことはありますか
C①	低・高：得意になったり、できるようになったこと（運動）はありますか。	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか	お子さんは、わかったことやできたことについて、ご家庭で話しますか
C②	低・高：難しいことでも失敗を恐れず挑戦していますか。	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	お子さんは、難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか
C③	低：みんなのためになることは何かを考えることはありますか。 高：地域や社会をよくするためになることは何かを考えることはありますか	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることはありますか	地域や社会をよくするためにできることやすべきことについて、お子さんと話すことはありますか

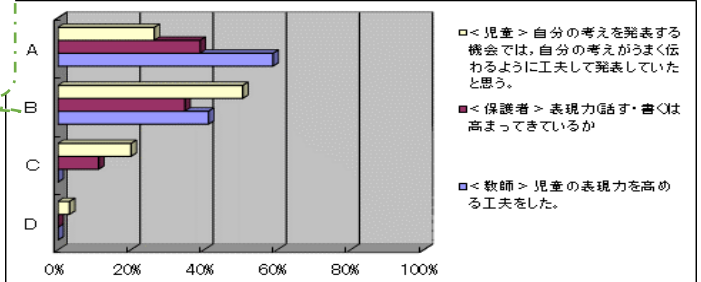
A① 自主自律について

【各グラフのA～Dについて】「A」はとてもそう思う、「B」は少しそう思うという肯定的な回答。「C」はあまりそう思わない、「D」は全くそう思わないという否定的な回答です。



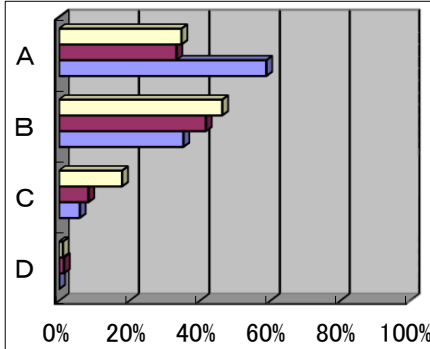
- <児童> 得意になったり、できるようになったこと(学習内容)はある。
- <保護者> 自主自律の心が育ってきているか
- <教師> 児童に自主自律の心を育む教育実践に努めた。

A② 表現力について



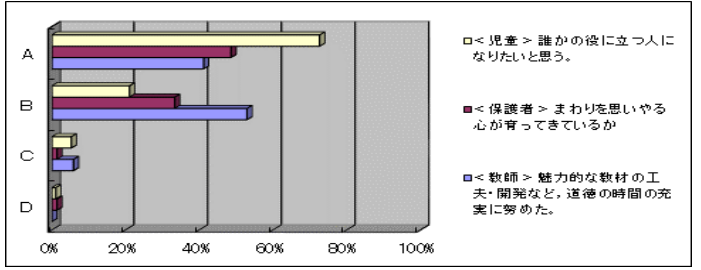
- <児童> 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように工夫して発表していたと思う。
- <保護者> 表現力(話す・書く)は高まってきているか
- <教師> 児童の表現力を高める工夫をした。

A③ 考えの深まり, 広がりについて



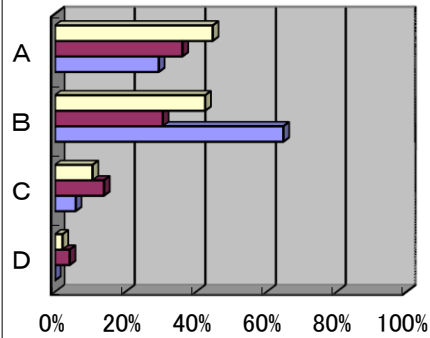
- <児童> 調べたことや友達との考えと比べて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
- <保護者> 考えの深まりや広がりを感じられるか
- <教師> 児童の考えを深めたり、広げたりする活動を工夫した。

B① 思いやりの心について



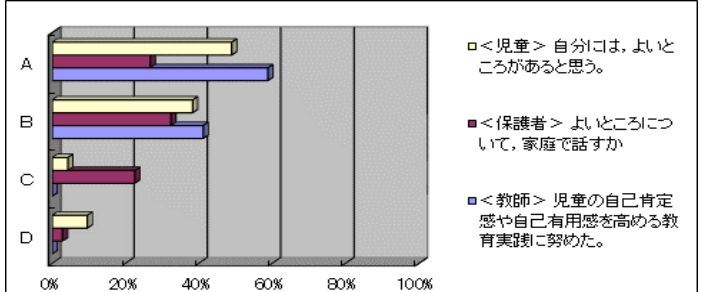
- <児童> 誰かの役に立つ人になりたいと思う。
- <保護者> まわりを思いやる心が育ってきているか
- <教師> 魅力的な教材の工夫・開発など、道徳の時間の充実に努めた。

B② 将来の夢や目標について



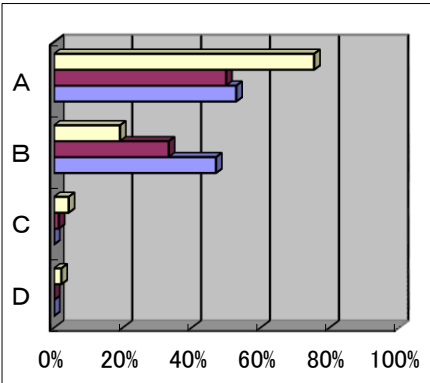
- <児童> 夢や目標に向かって努力した。
- <保護者> 夢や目標について、家庭で話すか
- <教師> 自らの生き方を考えさせ、将来の夢を育むキャリア教育の充実に努めた。

B③ 自己肯定感や自己有用感について



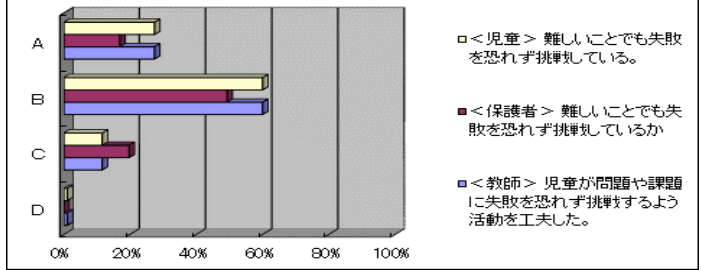
- <児童> 自分には、よいところがあると思う。
- <保護者> よいところについて、家庭で話すか
- <教師> 児童の自己肯定感や自己有用感を高める教育実践に努めた。

C① 達成感や成就感について



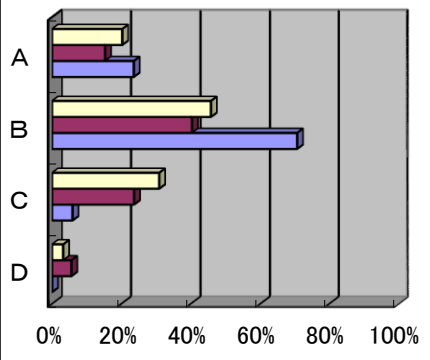
- <児童> 得意になったり、できるようになったこと(運動)はある。
- <保護者> わかったことやできたことを、家庭で話すか
- <教師> 児童が達成感や成就感をもてるような活動を工夫した。

C② 失敗を恐れず挑戦する心について



- <児童> 難しいことでも失敗を恐れず挑戦している。
- <保護者> 難しいことでも失敗を恐れず挑戦しているか
- <教師> 児童が問題や課題に失敗を恐れず挑戦するよう活動を工夫した。

C③ 地域貢献について



- <児童> 地域や社会をよくするためになることは何かを考えることがある。
- <保護者> 地域や社会をよくするためにできることを、話すか
- <教師> 児童生徒が地域を見つめる活動や地域に発信する活動の推進に努めた。

【考察と今後に向けて】

本校では、重点目標「主体的に考え、笑顔で自信あられる子どもの育成」に向け、教職員が一丸となって教育活動に取り組んできました。その結果、「A①自主自律」、「B①思いやりの心」、「B③ 自己肯定感や自己有用感」、「C①達成感・成就感」において、肯定的な回答が多い状況です。一方で、「C③地域貢献」、「C②失敗を恐れずに挑戦」、「A② 表現力」等においては、やや否定的な回答が見られることから、地域や社会について考えさせたり、難しい課題に対しても、みんなで解決策を考えたりする教育活動を目指します。また、表現力については、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、ソーシャルディスタンス等に配慮した発表場面や対話を段階的に取り入れるなどして、改善・充実に努めます。

なお、教師は「指導の工夫、充実に努めた」と自覚する一方、そう考えていない児童、捉えられていない保護者が一定数いることがわかります。この状況を真摯に捉え、現状維持をよしとすることなく、教育活動の更なる充実に向け、創意工夫していきます。